

深浦会東京だより

第13号

深浦会東京 事務局
〒154-0011 東京都
世田谷区上馬4-23-7
トボス・M. 駒沢102
TEL 03-3418-0914
FAX 03-3422-0483

心の垢を流してくれる

「東京の深浦まつり」がやってくる



黒滝 進 会長

会員の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。会のこの一年は、活動計画も予定通り実施され、順調に推移して参りました。これもひとえに会員の皆様並びに町の好意あふれるご協力によるものと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、待望の祭り「第八回総会・交流会」は、五月三日と決まりました。今年には会場の都合で、ゴールデンウィーク中の開催となりますので、ぜひ行楽スケジュールの一つに加えて頂きたいと思っております。

会長 黒滝 進

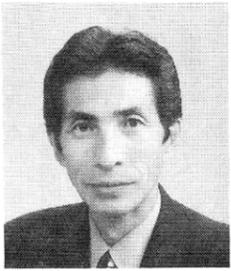
れたのかと、教え子達の味し方に思いを馳せながら、総会交流会が始まって、その熱気と感動が目も潤んだと記しております。明日への新しい意欲と生きる力を湧かす原動力になる、と看破されていきました。

手が取り、肩をたたき合い再会を喜び合う東京の深浦まつりは、家庭、職場、地域でのつながりが薄くなってきた分、心に溜まった垢を洗い流し、明日への励ましを与えてくれるものと思っております。今年も祭りを盛り上げ

活力に満ち、魅力ある郷土づくりを目指して!

— 深浦会東京の定期総会に寄せて —

深浦町長 平沢 敬義



平沢 敬義 深浦町長

「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、各分野において益々活躍のこととお慶び申し上げます。昨年度は、新潟県下に

おける少女監禁事件、それに端を発した新潟県警の不祥事、また神奈川県警の不祥事、東海村の原子力発電所の臨界事故など、市民生活が脅かされる重大事件、事故が発生し、それらに対する隠微な体質、対策の遅れなどが社会の批判を浴びる、まさに嘆かわしい一年でありました。

会員各位 「深浦会東京」第8回定期総会・交流会の開催について(お知らせ)

深浦会東京 会長 黒滝 進

拝啓 暖春の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、第8回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長をはじめと多数の方々に参加されますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

- 敬 具 記
1. 日 時 平成12年5月3日(水) 午後1時より
 2. 場 所 きゅりあん(品川区総合区民会館) 東京都品川区東大井5-18-1 ☎ 03(5479)4100
 3. 交 通 JR 京浜東北線大井町駅南口徒歩1分、東急大井町駅下車徒歩5分
 4. 会 費 1人5,000円(年会費1,000円を含む) 同伴家族1名増すごとに2,000円加算。但し高校生以下は無料。
 5. 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、4月17日までに返送下さい。
- ※当日、ご出席できない方は年会費(1,000円)を別紙郵便振替払込書にてお振り込み下さい(平成11年度振込実績230名)。なお、振込手数料は、当会にて負担いたします。
- ※「広報ふかうら」の継続購読、並びに新規購読をご希望される方は、別紙郵便振替払込書にて購読料(2,000円/年)をお振り込み下さい。
- なお、振込手数料は当会にて負担いたします。
- ※会場でのスナップ写真の撮影は致しませんので、写真を撮られる方は、インスタントカメラ等をご持参下さい。
- 以上

あんたに逢いたい!!

夫婦そろって

必ず来よう

うちの妻連れて

来年は

今年もまた、私達の「楽園地」深浦を満喫する交流会の季節がやってきました。深浦のグルメと人情をたっぷり味わいながら楽しいひとときを過ごしましょう。(昨年の総会・交流会より)



福引き大会



お相撲さん安美錦閣の特別参加



黒滝会長の挨拶



平沢町長を囲んで(北金ヶ沢の皆さん)



ふるさと料理に舌鼓なつかしい顔々



仲間達といっしょにハイチーズ!!

星を見に行こうよ!

第7回チビッコ交流会のご案内

私達のふるさと深浦の大自然を子供達にも満喫してもらいたい……。そんな趣旨で始まったチビッコ交流会も好評のうちに第7回を迎えることができました。今年もたくさんの子供達に、ふるさと深浦町の自然・名所・祭りを体験してもらい、郷土への愛情心と集団生活を通して、協調性、自立性を養ってほしいと思います。

また、地元の子供達との交流により、お互いの親睦も深めたいと思います。

- 1. 期 日 8月4日(金)～8月7日(月) (3泊4日)
- 2. 募集人数 12名
- 3. 対象者 小学校3年生～中学校3年生
- 4. 参加予定行事

- ・子供会ねぶた運行参加
- ・岡崎海岸での海水浴、すいか割り
- ・渚の体験学習(海草標本づくりなど)
- ・キャンプ
- ・自然体感遊び
- ・深浦町内見学会
- ・その他

- 5. 宿泊場所 ウェスパ椿山他
- 6. 交通機関 航空機(予定)
- 7. 参加費用 小学生25,000円、中学生28,000円
※交通費、宿泊代、食事代、旅行保険料込

- 8. 申込方法 5月31日までに事務局へご連絡下さい。尚、先着順にて定員になり次第、締切ります。

- 9. 申込先 〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-23-7 トポスM駒沢102
深浦会東京事務局 TEL 03(3418)0914/FAX 03(3422)0483

- 10. その他 常時、深浦会役員及び町担当が付添いお世話いたします。詳しい予定等は、後日、参加者にご連絡いたします。



大謀網見学に出発(深浦港にて)



野菜集出荷場を見学

事務局からです

1. 年会費の納入のお願い

総会・交流会に参加できない方は、同封の郵便振替用紙にて、平成12年度分の年会費1,000円のお振込みをお願い致します。振込手数料はおりません(当会負担)。

2. 「広報ふかうら」購読申し込みご希望の方へ

深浦町で毎月発行しております。ふるさとの情報がいっぱい会員には大好評です。ひきつづき購読希望する方、新規購読希望の方は同封の郵便振替用紙にて、年間購読費2,000円をお振込みください。振込手数料はおりません。(当会負担)

3. 投稿のお願い

「広報ふかうら」「深浦会東京だより」への投稿を募集しております。内容は一切問いません。投稿ご希望の方大歓迎。活字数……600字位、写真をそえてください。事務局迄ご郵送ください。投稿を頂いた方には、テレホンカード(深浦の風景)を贈呈いたします。

4. 住所変更、姓名が変わった方は忘れずに事務局迄ご連絡してください。

5. 名簿提出のお願い

当会では、町出身者にできるだけ沢山ふるさとのたよりを届けるべく努力しておりますが、まだまだ、名簿もれの方が多数おられるようです。同期会、同窓会等の名簿をお持ちの方は事務局迄ご連絡いただきたくお願い申し上げます。

6. 会報への「広告」を募集しています。

ご希望の方は事務局迄ご連絡ください。



森山 嘉蔵 氏

と、の海上交易のターミナルとして、諸国船や夷船が数百艘も舳先を並べて賑わい、航海や交易の安全を保護する安藤一族は、

◎また、室町初期、折曾関館には十三湊安藤氏頭領盛季の次弟二郎鹿季が居城していたようである。鹿季は応永(一三九四～一四一七)の初めに、

◎元亨の津軽乱は、嘉暦三年(一三二八)十月、西浜安藤勢と鎌倉幕府勢が六年ぶりに和睦して終った。この合戦で幕府軍勢の益子左衛門尉や芳賀正左衛門尉などの、名だたる関東武者が多数討死しているが、合戦の結果は旧支族の季久が勝利者として安藤一族の頭領となり、一族の根拠城を藤崎から十三湊に移したものである。

◎この時代の歴史的な遺構・遺物遺品としては、前述の板碑・城館址の外には次の四点と三巨樹が残されている。

- ・見入山観音堂(オヤマ)棟札。応永三年(一三三三)の県内最古の棟札。藤原氏家創建。
- ・円覚寺の鰐口(県重文)、至徳三年(一三八五)。
- ・円覚寺の懸仏(六基の内最大のもの)。
- ・文明十九年(一四八七)平 継広奉納
- ・円覚寺薬師殿厨子堂(国重文、県内最古の木造建築物)室町期作といわれている。
- ・三百樹として、折曾之関亀杉 千年の老杉。円覚寺の竜灯杉も千年の老杉。そして日本一巨樹となった北金ヶ沢の垂乳根のいちよう。ともに歴史の古さを語っている。そして折曾之関館址、元城、尾之上大館址には中世城館研究者の踏査が入っている。

◆ 連載 ◆

深浦の歴史 ②

深浦町文化財審議委員 森山嘉蔵

|| 今甦える中世戦国の深浦 ||

1. ふかうら・折曾の関合戦

～海商豪族安藤氏の北方制覇～

◎深浦・金井ヶ沢は十三湊繁栄を支える一大根拠地であった。その俵は僅かに残っている。今、深浦町内に七十五基の板碑がある。折曾関・亀杉下の四十二基、北金ヶ沢薬師堂境内の二十三基、六所の森の三基、円覚寺の三基その他である。

◎この時代の歴史的な遺構・遺物遺品としては、前述の板碑・城館址の外には次の四点と三巨樹が残されている。

精兵を率いて深浦に移り、ここでさらに軍兵を養い、やがて船先を並べて男鹿島を攻め、勢いに乗って秋田・土崎の湊を奪取して勢力を固め、秋田安藤(上ノ国)の祖となったものである。

参加者募集

『深浦のお相撲さんを励ます会』(仮称)

昨年皆様には、頭書の励ます会ご入会のご案内を致しましたが、今年2年末現在の入会申込者数が23名にとどまっています。今年になって安美錦も関取になりましたし、安壮富士も今は幕下ですが有望視されています。更に多くの同好の人達に参加いただいで、より力強い会としてスタートしたいと思います。5月3日の深浦会東京の総会で再度ご入会のお誘いを致しますので、ご参加を心よりお待ちしております。一日も早く深浦のお相撲さんを励ます、会員相互の楽しい親睦の会を発足させたいと思います。



設立準備会代表 久慈 諭吉

1度は田舎に帰りたいな!!

町の平成12年度年間行事予定

白神山地全国俳句大会募集	12年4月～7月末
子供会ねぶた運行	8月1日(火)～7日(月)
黄金の日本海深浦海まつり	8月14日(月)～15日(火)
夕陽海岸マラソン大会	10月1日(日)
津軽深浦チャンチャンまつり	10月21日(土)～22日(日)
深浦町文化祭	11月3日(金)～5日(日)
ミニ文化祭(大戸瀬地区)	11月11日(土)～12日(日)
グルメINふかうら	13年2月第1～第4の土曜、日曜日
ウェスパ椿山 物産館、モノレール、白神展望所	4月末オープン